

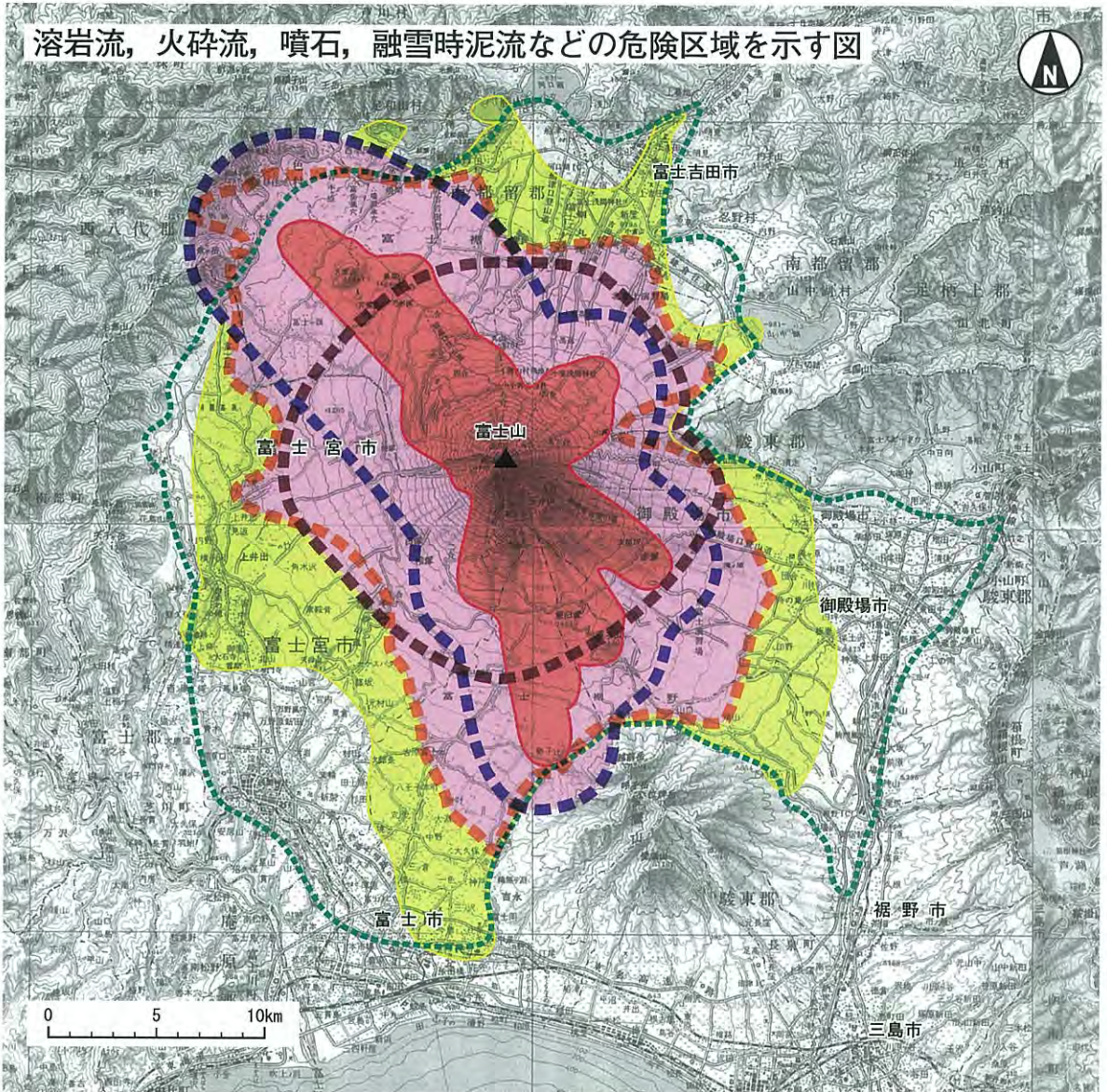
富士山のハザードマップ








< 荒 牧 重 雄 >

富士山のハザードマップ作成に際しては、これまでのわが国の火山のマップの作成手法などを参考に、次の世代のマップのモデルを作るように心がけた、そのために、新たな大規模

な地質調査を行い、また、シミュレーションを駆使するなどした、この図はその途中の成果の一部である、詳細は本文参照。

溶岩流、火砕流、噴石、融雪時泥流などの危険区域を示す図



-  火口形成の可能性領域
-  噴火の発生が予見された時点で直ちに避難を始めるのが適当と判断される地域
-  火砕流の到達範囲
-  噴石の到達範囲
-  溶岩流が24時間以内に到達する範囲
-  溶岩流によって雪が溶けて発生する土石流の到達範囲
-  溶岩流が3時間以内に到達する範囲